

2016.3月

品質月報

Monthly Quality Report

3月号 INDEX

PAGE 3 ……品質方針

PAGE 4 ……今月のトピックス

★ 今月のテーマは…
東日本大震災から5年

PAGE 5 ……品質状況

市場不良率推移 クレーム発生状況



SANSHIN GROUP



品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動をおこない、社会へ貢献してまいります。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめてまいります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守をとおして品質の向上につとめてまいります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネージメントレビューをおこない、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかってまいります。

平成26年10月1日
サンシングループ

石井 宏宗



今月のトピックス

東日本大震災から5年(3.11)

計1万8000人を超す死者・行方不明者を出した東日本大震災。発生から5年を迎える被災地の復興状況をお伝えします。

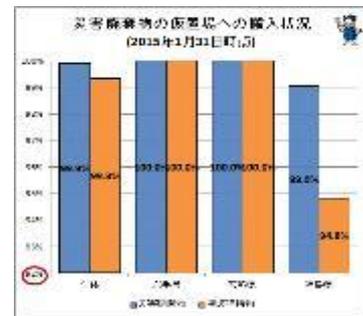
■実際、復興はどのくらい進んでいるのか？

道路や施設、交通など面のインフラ復旧は早く進みました。これからいよいよ、仮設に住む約10万人の方々の住まいの移行が始まり、まちづくりが本格化していきます。



■がれき処理

被災三県における総合値。(右図)
2015年1月31日時点で災害廃棄物が99.9%・津波堆積物は99.3%との値が出ている。



岩手県(584万トン)と宮城県(1930万トン)は2014年3月にがれきの処理を終えた。
福島県(422万トン)は2016年3月までに概ね処理完了の予定(避難指示区域を除く)



■交通網

交通網では、計画された復興道路と復興支援道路(計画済み延長約570キロ)のうち、工事に着手。完工したのが全体の80%の約454キロです。

鉄道網では、岩手、宮城、福島各県の旅客鉄道で被災した路線は2330.1キロで、89%の2079.7キロで運行を再開している

■農業

農業では、被災3県の水稻作付面積は昨年12月現在で、震災前の94%まで回復。
岩手県及び宮城県では、震災前とほぼ同レベルまで回復し、福島県では震災前の85%まで回復した。

■避難生活者

今なお、約18万千人もいる避難生活者人数..
震災直後に約47万人いた避難者数は、翌年2012年4月に約34万4000人となり、2016年01月時点では約18万人です。



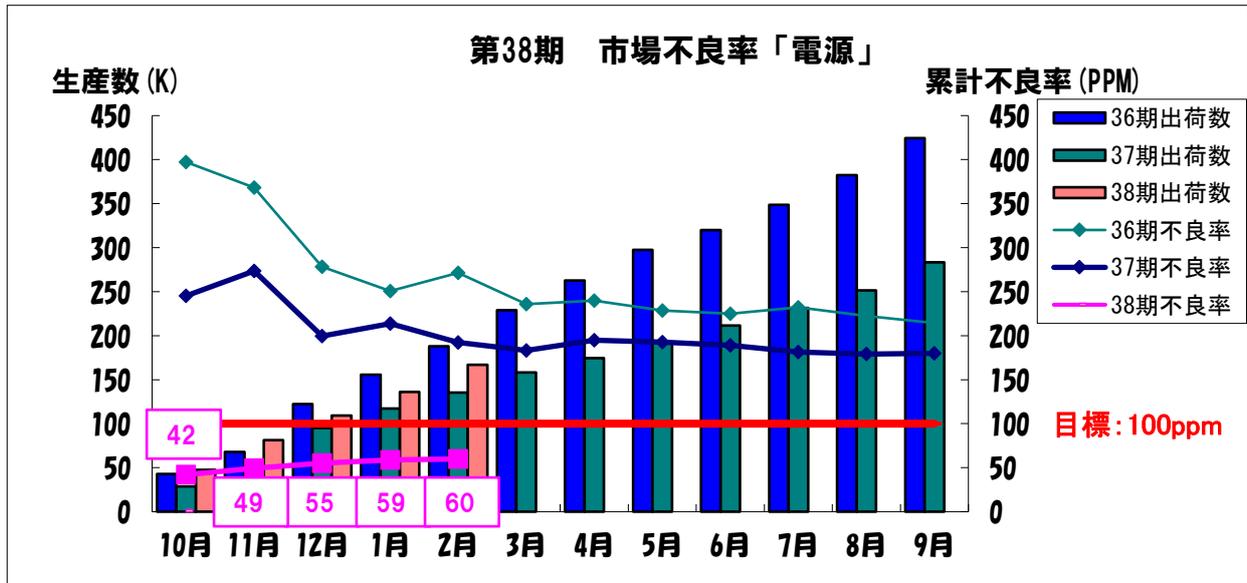
被災地では、災害公営住宅の建設や、集団で移転する高台の造成が遅れています。

今月の品質状況

38期の旗印

納入不良率 目標.....100ppm

38期の累計不良率は60ppmです。
 市場不良累計 : 10件 客先クレーム : 0件



クレーム発生推移

「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に
 当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合

